

## 高校入試制度の見直しの概要について

### 1 趣旨

生徒一人ひとりの目標の実現に向けて、知識の活用や意見発表など自ら考え表現する力を身につけさせ、福井・世界で活躍できる人材を育成するため、高校入試を見直す。

### 2 実施時期

平成30年度福井県立高等学校一般入学者（現中3生）選抜から実施

### 3 内容

#### （1）知識活用力・情報分析力等を測る記述・論述型の問題を拡充

- 考えを論理的に説明する問題
- 資料やグラフを多面的に分析・考察する問題

#### （2）各高校・学科の特色に合わせて選択問題を導入

- 科目：数学、英語
- 問題数：大問4～6問のうち大問1～2問
- 配点：15～25点
- ※選択状況については別紙1参照

#### （3）英語における「話す」力を評価するテストを導入

- 外部英語検定試験（実用英語検定）を活用
- 配点（加点 英検3級5点、準2級10点、2級以上15点）  
ただし、学力検査の英語の得点と英検の級に応じた加点の合計は100点を上限とする。

#### （4）全日制、定時制第2次募集の一本化

#### （5）インフルエンザ等の理由による追検査の実施

- 十分な受験機会を確保するため、追検査を実施

※入試日程については別紙2参照